



あおぞら

発行 令和3年12月1日

宮城県立古川支援学校PTA
〒989-6203 大崎市古川飯川字熊野87
Tel. 0229-26-2338

宮城県立古川支援学校PTA

ホームページ
もごらんください

検索



復活 PTA七夕飾り大作戦！ in JR古川駅

「地域のイベントに展示することで古川支援学校の子供たちとPTAの活動を知っていただき、子どもたちが生活する地域と一緒に盛り上げていきたい」という思いでスタートした『七夕飾り大作戦』。これまでお祭りで展示してきた七夕飾り。昨年度はコロナ禍の中でかかないままでしたが、今年度子供たち一人ひとりの願いを込めた短冊は、JR古川駅で展示してもらい多くの皆様にご覧いただきました。



～笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい～ 古川支援学校PTA

どうあいさつ



宮城県立古川支援学校
PTA会長 荒井 純

日頃より、古川支援学校PTAの活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。今年度、古川支援学校PTAは、コロナ禍ではありながら、通常に近い形での活動を行っております。

一昨年の末に、長年アフガニスタンの復興に尽力された中村哲さんが、誠に残念なことですが、テロに巻き込まれて命を奪われました。中村さんの信念は、天台宗の開祖である最澄が残した「一隅を照らす者、これ、国の宝なり」という考えです。人々があまり直視しようとしないう「一隅」に光を当て、そこをどうにかして変えていこうとすることが、とても大切であるという意味ですが、様々な個性や考えを持つ人々や、様々に異なった環境の中で生きてきた人々が、自分にできることを一生懸命やることで、社会の「一隅」を照らし、ひいては、『社会の「一隅」の集合体』「社会全体」がよくなっていくという意味です。

地域共生社会の実現は、道半ばです。障がいがある人もない人もみんな輝く存在です。これからも、PTA活動を通じて、互いに支え合いながら、保護者、教職員、地域の皆様との連携の下、周知と理解を深める活動を進めて参ります。

今後とも、より一層皆様方のご指導、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。